

体動センサ I B U K I O N E

【警告】

目的

- ・本品は呼吸を含む身体の動き（体動）を検知し、体動が停止する、あるいは異常に低下したときに注意を発報するが、それらの異常の原因を診断、予防、治療するものではなく、また心拍の異常を検知するものでもない。

注意発報時の対応

- ・本品が注意を発報した場合には、直ちに呼吸や心拍を本品によらず直接確認し、医師に連絡する、呼吸回復処置をとるなど、適切な対応をすること。

動作確認

- ・本品の電源を入れた後、動作確認音が鳴ってインジケータランプが点灯し、正常に動作していることを確認すること。また、動作中も 10 分に 1 回以上、インジケータランプにより正常に動作していることを確認すること。

【禁忌・禁止】

使用対象

- ・呼吸管理を必要とする者に使用しないこと。[的確な注意発報ができないおそれがあるため。]

適用体重

- ・本品は体重 3.5kg 以上 90kg 以下の者を対象として設計されているので、対象外に使用しないこと。[誤作動するおそれがあるため。]

使用環境

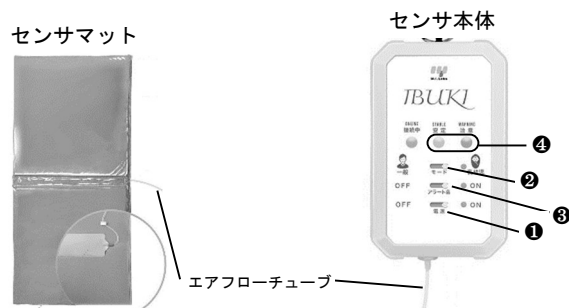
- ・本品を、空調などの風が直接当たる場所や機械的な振動のある場所に設置しないこと。[誤作動するおそれがあるため。]
- ・複数台数を同時に使用する場合は、センサマット同士が接触しないように設置すること。[誤作動するおそれがあるため。]
- ・1 つのセンサマットを複数人数で使用しないこと。[正しい体動が検出できないため。]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構成

本品は、次のものから構成されている。

- (1) センサ本体
- (2) センサマット
- (3) エアフローチューブ



①電源スイッチ ②モード選択スイッチ ③アラート音選択スイッチ ④呼吸体動インジケータランプ

2. 作動・動作原理

センサマットの上に寝かせた対象者に呼吸によるものと推測されるものを含む微弱な体動があると、センサマット内にあるエアパッド内部の空気圧力が変動し、この空気圧力信号がエアフローチューブ経由で、センサ本体の空気動圧センサ

に送られる。空気動圧センサ内部の圧力変化から呼吸によるものと推測される体動を検出し、特定の異常状態を検出したときに呼吸体動インジケータランプおよびアラート音により、外部へ注意を発報する。

3. 仕様

センサ本体寸法：80mm×127mm×30mm

センサ本体重量：約 157g

センサマット寸法：800mm×400mm×10mm

センサマット重量：約 1100g

電気的定格：

入力電圧：5V DC

入力電流：200mA

使用環境

温度：10℃～35℃

湿度：20～80% 相対湿度（結露なきこと）

気圧：700～1060hPa

【使用目的又は効果】

体動を検知する。

【使用方法等】

- 1) 製造業者指定の電源装置を、センサ本体に接続する。充電電源を使用する場合、接続前に十分に充電しておく。
- 2) センサマットを平らで固い面に設置し、センサ本体とエアフローチューブで接続する。必要に応じて、センサマット上に薄手のタオル・シーツを十分な安全確認の上、敷く。センサマットの上にマット（布団）を敷く場合は、厚さ 5cm 以下のマット（布団）とし、対象者の体重は 7kg 以上とする。
- 3) 電源スイッチを ON にして、ランプが点灯し、「ピッ」と動作確認音が鳴ることを確認する。
- 4) モード選択スイッチにより動作モードを、アラート音選択スイッチによりアラート音の有無を、それぞれ選択する。
- 5) 体動から推測した呼吸数が 6 回／分以上のときは、「安定」のインジケータランプが点灯する。6 回／分未満または 25 秒間以上呼吸によるものと推測される体動が検出されなかったときは、「注意」のインジケータランプが点灯し、アラート音が鳴る。再度体動を検出したときは、消灯、消音される。
- 6) 使用後は、電源スイッチを OFF にして電源装置を取り外す。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) エアフローチューブおよび電源装置のコードが乳幼児の身体や首に巻きつかないように注意すること。窒息等のおそれがある。
- 2) 強い衝撃を加えないこと。破損してけがをするおそれおよび正常に作動しなくなるおそれがある。
- 3) センサ本体を水等の液体につけたり、水等の液体をかけたりしないこと。感電、故障のおそれがある。

取扱説明書を熟読すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

温度：5℃～40℃（直射日光を避ける）

湿度：20～80% 相対湿度（結露なきこと）

気圧：700～1060hPa

2. 耐用期間

センサ本体：3年間（自己認証（製造業者データ）による）

センサマット：3年間（自己認証（製造業者データ）による）

添付文書及び取扱説明書等に記載された適切な使用および保守点検を行った場合に限る。また、耐用期間は、使用条件、使用環境により差異を生じる。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

センサマット：弱酸性エタノール消毒液（エタノール濃度65%）で湿らせた清潔なやわらかい布で拭き、自然乾燥させる。

センサ本体外装：センサマット同様に手入れする。

エアフローチューブ外側：センサマット同様に手入れする。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

株式会社リコオテクノ

TEL：03-5577-6133（代）

<製造業者>

株式会社リコオテクノ

TEL：03-5577-6133（代）

※<販売総代理店>

株式会社パルテック

TEL：045-477-2003